

平成31年度制度・予算 に関する重点要望項目

文部科学省関係

公益社団法人 日本歯科医師会

高齢化に伴う疾病構造の変化や社会の歯科ニーズの多様化に対応する観点から「歯学教育の充実」及び「歯科医療職種の養成」に関し、以下を要望します。

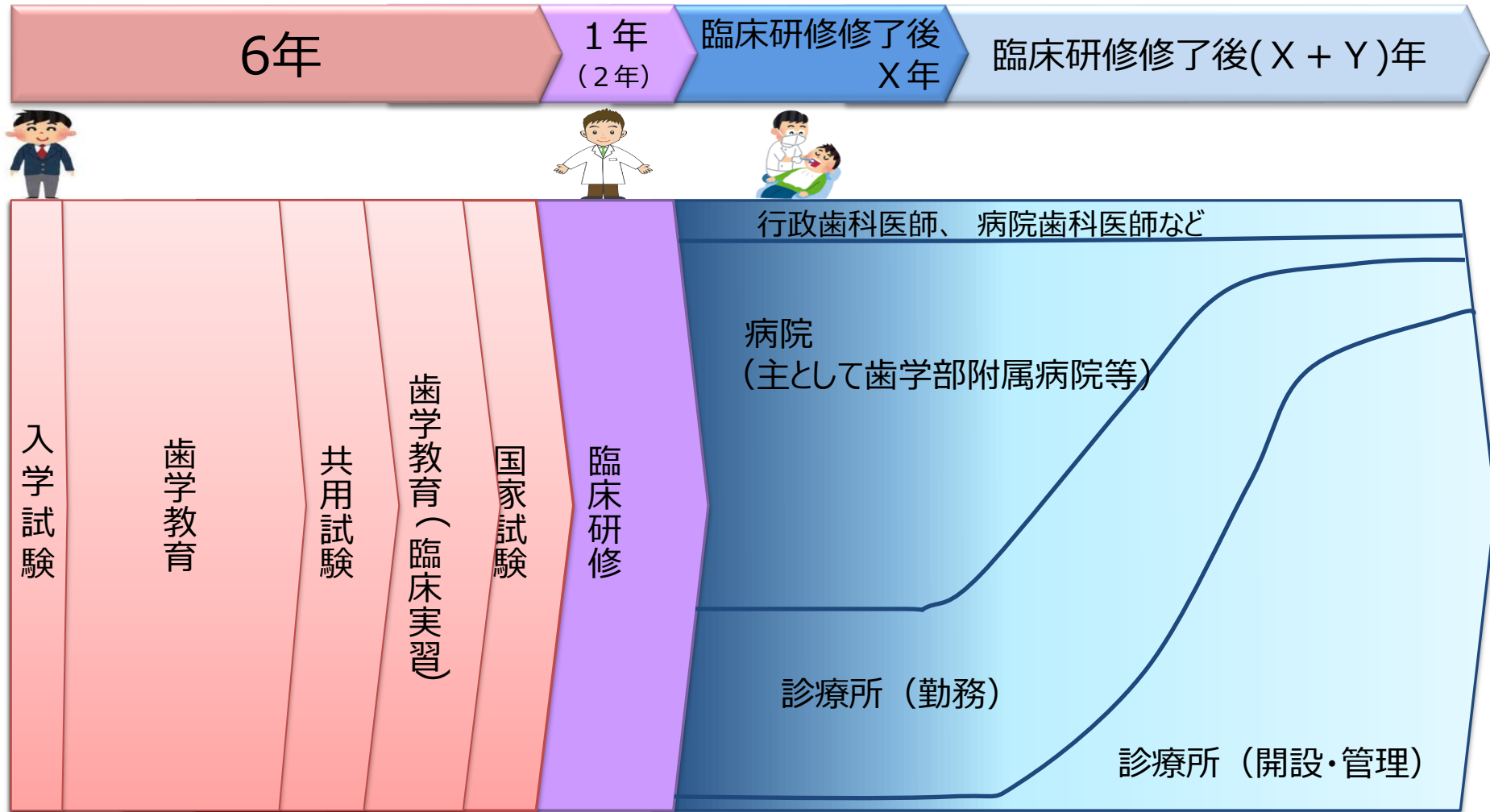
1	歯科医師の資質向上に資する歯学教育の充実 及びキャリアパスの整備
2	歯科衛生士及び歯科技工士の人材確保 及び養成校の支援

1. 歯科医師の資質向上に資する歯学教育の充実 及びキャリアパスの整備 (参考1~2)

- | | |
|-----|---|
| (1) | 歯科大学・歯学部における教育体制の充実に向けた予算措置
高齢化の進展等に伴う多様な歯科医療ニーズ（在宅歯科医療、地域包括ケア、社会歯科、スポーツ歯科、歯科法医学、革新的な歯科医療機器の開発・普及等）に対応すべく、その教育体制の整備のため、講座の増設及び教員の補強等を行うための予算措置を求めます。 |
| (2) | より厳格な基準の下での共用試験や診療参加型臨床実習におけるステップ毎での中間目標的なキャリアパスを設定する等、歯学教育を一層充実するための支援を要望します。 |

2. 歯科衛生士及び歯科技工士の人材確保及び 養成校の支援

歯科医療職を目指す資質の高い人材の確保及び養成機関への支援に向けた予算措置を求めます。



注) H24医師・歯科医師・薬剤師調査結果を基にイメージ図を作成したものであり、必ずしも正確な数値を示したものではない

